安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△⃠● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：⚠ 感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制
パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。
特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

強制
本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。

分解禁止
本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

強制
電源ケーブルは、完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

電源プラグを抜く
本製品の取り付け／取り外しをするときは、本製品およびパソコン、周辺機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け／取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

強制
電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

禁止
濡れた手で本製品に触れないでください。
電源プラグがACコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、ACコンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く
煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにパソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く
本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止
風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電・故障する恐れがあります。

強制
小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

禁止
レーザー光線を直視しないでください。
ディスク挿入口を開けて中をのぞいたり、本製品を分解しなでください。
レーザー光が目に入ると、視覚に障害を及ぼす恐れがあります。

⚠ 注意

強制
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失・破損させる恐れがあります。

強制
パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

強制
各接続コネクタのチリ・ほこり等は、取りのぞいてください。
各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止
トレーに、メディア以外のものを載せないでください。
故障や火災の原因になります。

禁止
トレーを出したまま放置しないでください。
内部にほこりが入り込んで、故障の原因になります。

注意
トレーに手を入れ、挟まないように注意してください。
けがの恐れがあります。

禁止
ひび割れや変形、補修したメディアは使用しないでください。
本製品内部で砕けて、けがや故障の恐れがあります。

禁止
パソコンおよび周辺機器の電源スイッチがONの状態で、フラットケーブルの抜き差しをしないでください。
本製品および周辺機器の故障の原因となります。

強制
縦置きで使用する場合は、必ずトレーのツメでメディアを固定してください。
ツメで固定しないと、メディアが外れて、故障や破損の原因となります。

禁止
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。衝撃は本製品の故障の原因となります。

強制
本製品の取り付け／取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制
メディアは次の点に注意して大切にお使いください。
- メディアの表面に手を触れないでください。
- 直射日光を当てないでください。
- ベンジン、シンナー等の薬品を使ってお手入れをしないでください。
- メディアの汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布でふき取ってください。必ず、中心から外側へと向かって軽く拭き取ってください。
- メディアの表面を傷つけたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。
- ほこりなどにさらさないでください。
- メディアの両端を持つか、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。

禁止
次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
- 強い磁界、静電気が発生するところ　故障の原因となります。
- 振動が発生するところ　けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ　転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ　故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ　故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ　故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ　故障や感電の原因となります。
- ほこりの多いところ　故障の原因となります。

禁止
メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。
- 表面（レーベル面）に傷を付けないでください。
- メディア同士を重ねないでください。
- レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。
- シールやラベルなどを貼らないでください。

禁止
メディアを入れたまま移動しないでください。
本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態での移動はしないでください。
メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

強制
定期的にレンズのクリーニングを行ってください。
本製品内部のレンズ等にほこりやたばこの煙などが付着し、メディアの再生が正常にできなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。

禁止
シンナー・ベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品のよごれは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止
メディアへのアクセス中は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしないでください。
データを消失・破損する恐れがあります。

強制
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

WinCDR Lite、PacketManのサポートについて

付属のお客様登録カード（株式会社アプリックス）は、必要事項をご記入の上、必ず郵送してください。また、WinCDR Lite、PacketManの操作方法や製品情報は、「株式会社アプリックス　ユーザーサポート」までお問い合わせください。
※ 株式会社メルコでは、WinCDR Lite、PacketManに関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

インターネット
http://www.aplix.co.jp/

製品サポート
株式会社アプリックス CD/DVDユーザーサポート
TEL　03-3207-6551　受付時間9:30～12:00/13:00～22:00　サポート専用FAX　03-3207-6624
※土日、祝日、年末年始、株式会社アプリックス特別行事日を除く

弊社製品の情報は次の方法で入手できます

インターネット
http://www.melcoinc.co.jp/

製品サポート
インフォメーションセンター
〒457-8520　名古屋市南区柴田本通4-15　株式会社メルコ ハイテクセンター内
本製品のサポートは下記で承っております。
ストレージ製品専用ダイヤル
<東　京>　03-5326-3753
月～金 9:30～12:00/13:00～19:00　※祝日を除く
土/祝 9:30～12:00/13:00～17:00　※年末年始と日曜日を除く
<名古屋>　052-619-1188
月～金 9:30～17:00　※祝日を除く

※ 事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。
- コンピュータ名と使用OS
- 本製品の製品名とシリアルナンバー
- 現象（具体的なエラーメッセージなど）

※ 受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は弊社ホームページでご確認ください。

■ 修理について

製品をお送りいただく前に、マニュアルを参照して設定や接続が正しいかを再度ご確認ください。正しく接続や設定をしても改善されない場合は、修理票と保証書の原本に必要事項をご記入の上、製品と一緒にお送りください。修理票は、弊社ホームページにてダウンロード可能です。修理票の添付が困難な場合は、以下の事項をお調べになった資料と保証書の原本を添付して製品をお送りください。

① 返送先 ［氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号］
② 平日昼間の連絡先 ［氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号］
③ 修理対象のメルコ製品名
④ 弊社製品ハードウェア シリアルナンバー
⑤ 弊社製品ソフトウェア シリアルナンバー
⑥ 具体的な症状/エラーメッセージ
⑦ 発生状況 ［始めから/ある日突然/環境を変えたら］
⑧ 発生頻度 ［必ず/頻繁/時々/時間が経つと、他］
⑨ コンピュータ ［本体メーカ名/型番/シリアルナンバー］
⑩ ハードディスク ［メーカ名/型番/シリアルナンバー］
⑪ ディスプレイ ［メーカ名/型番/シリアルナンバー］
⑫ その他周辺機器 ［メーカ名/型番/シリアルナンバー］
⑬ OS(オペレーティング・システム) ［ソフト名/メーカ名/バージョン］
⑭ 製品以外の添付品 ［付属ソフトなど］

製品送付先	〒457-8520　名古屋市南区柴田本通4-15 株式会社メルコ　修理センター宛
電話番号	052-619-1289

※ ご依頼いただいた修理品以外に関するお問い合わせは承っておりません。製品に関するお問い合わせはインフォメーションセンターへお願いします。
※ 宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送は固くお断り致します。
※ 送料は送り主様のご負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社は責任を負いかねますので、輸送会社に別途保証をしていただくなどの措置を取ってください。
※ 修理にお送りいただく際に、弊社への事前連絡は不要です。
※ ハードディスクなどの記憶装置をお送りいただいた場合、その記憶装置はフォーマット致します。また、記憶装置を修理する場合は、データが記憶されているディスク部分を交換することがございます。お送りいただく際、必要なデータは必ず事前にバックアップを作成しておいてください。
※ 修理期間は、製品の到着後７日程度（弊社営業日数）を予定しております。

はじめにお読みください

2002年5月15日 初版発行　発行 株式会社メルコ

PY00-27207-DM10-01　1-01